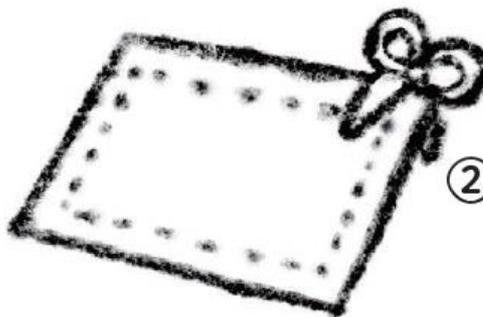
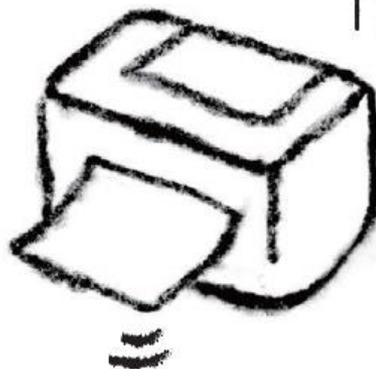
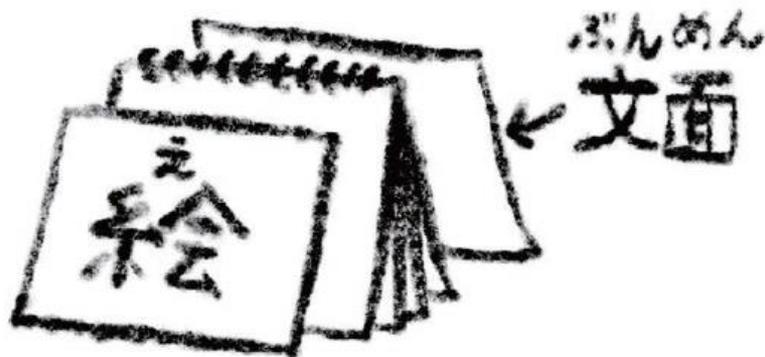


みんながかみしばいをつくろう！

- ①かみしばいの「がめん」と
「ぶんめん」をスケッチブックの
サイズでいんさつ



- ②「がめん」と
「ぶんめん」のまわりの
よはくをきり取る



- ③ スケッチブックに、
ききてがわに「がめん」を
よみてがわに「ぶんめん」が、
あうようにはりつけでかんせいだよ
(つかうどうぐはみんなでかんがえてね)

この紙芝居は慶応大学大木研究室の防災教材を参考に
横浜市在住絵本作家剣持晶子氏のご協力により作成しました。

①

コウくん と じしん



②





④







⑦













コウくとじしん

①

「おーい、コウくーん、もうすぐ おひるだよー」

せんせいの こえが しました。

「はーい、いま いきまーす」

②

コウくんは へんじを しながら、
かみコップの なかの だんごむしを てのひらに のせました。

「あー だんごむしって かわいいなあ。

おへやに もって かえろう」

コウくんは ふたたび だんごむしを かみコップに 入れて、
きょうしつに もどろうと しました。

③

そのときです。

ゆら、ゆら ゆらゆら～

(画面が少し揺れる)

「わあっ！じめんが ゆれてる！」

コウくんは まわりを みわたしました。

ろうかには だれも いません。

④

(画面が揺れている)

「わあ、どうしよう」

すると、「まどから、はなれて！

おしりを まどのほうに むけて！ぼくみたいに まるくなって！」

かみコップの なかから、こえが します。

それは、だんごむしくんの こえでした。

「ひざ、ひじ、あしの こうは、ゆかに つけてね！まるくなるよ！」

コウくんは、だんごむしくんの いうとおりに、

だんごむしの ポーズを しました。

ゆらゆらゆら… (画面の揺れがおさまる)

やがて、じめんが しずかに なりました。

⑤

「ああ、よかった。だんごむしくん、ありがとう」

「じしんは、また くることも あるから、きを つけてね」

「うん」

コウくんが ほっとして、へやに はいろうと

あるきはじめました。

⑥

すると、ほんとうに、また グラリ、グラリ！

(画面が揺れる)

「わあーっ！」

こんどは さっきより、すこし おおきく ゆれています。

(少し大きく画面が揺れる)

「うききーっ！コウくん、いそいで つくえの したに 入って！」

コウくんは あわてて

めの まえに あった、つくえの したに 入りました。

⑦

しゃべっていたのは、ての ながーい、おさるさん でした。

「わあ、ガタガタしてる、こわいよお」

(画面が揺れる)

「コウくん、ぼくの まねして！

ひざを じめんにつけて、つくえの あしを つかんで！からだも

つくえも、しっかり こてい できるよ！」グラリグラリ…

まだ ゆれています。でも、だいぶ ゆれが おさまって きました。

(画面の揺れがおさまる)

「あれ？なんだか、におわない…」(火災報知器の音が鳴る)

ジリリリ…かさいほうちきが なりました。

「たいへんだ！かじだよ！」

⑧

あわてて きょうしつに はいってきたのは、アライグマくんでした。

「ぼくに ついてきて！

そとまで いっしょに だっしゅつ しよう！」

コウくんと おさるさんは

アライグマくんの あとに つづきました。

「にげるときは、ぼくと おなじポーズを してね、

いきが くるしく ならないように、

しせいを ひくくして、まえへ すすむよ。」

みんなは アライグマくんの いうとおりに

くちの まわりを てで おおいながら、

そろりそろりと あるきだしました。

⑨

「アライグマくん、こっちこっち」

けむりの なかから、

みどりの ゆうどうくんが あらわれました。

「ぼくと おなじマークを さがして！

ほら！あそこに あるよ！」

(何かが焦げた臭いがする)

コウくん、ダンゴムシくん、おさるさん、

アライグマくん、ゆうどうくんが

まえかがみで、

マークの あるところへ むかいます。

⑩

「あっ こっちの マークは、
もうすぐ でぐちの あいずだよ！」

ゆうどうくんが いいました。

「はしっている ぼくの マークの まわりが
みどりいろでしょ。

これは ひなんぐちゆうどうとうっていうんだ。」

「そうかー。もう あんしんだね」

みんなは ぶじに そとに できました。

(少し間をおいて、遠くから声がする)

「コウくーん、そろそろおやつのじかんだよー」

⑪

あれ？

コウくんはめを さました。

「コウくん、ゆめみてたでしょ」

「なんか ひとりで おしゃべりしていたよ」

「そうかあ。

うん、ゆめでね、

ダンゴムシくんとね、

おさるさんとね、

アライグマさんとね、

ゆうどうくんが

たすけてくれたの」

⑫

おやつは みんなの だいすきな
カスタードプリン。

コウくんは ゆめのなかで、

ちょっとだけ プリンの

こうばしい においが したのを おもいだしました。

「それでは みんなで たべましょう」

「はい、いただきますーす」

おしまい